

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成23年1月6日 (2011.1.6)

【公開番号】特開2009-123126(P2009-123126A)
 【公開日】平成21年6月4日 (2009.6.4)
 【年通号数】公開・登録公報2009-022
 【出願番号】特願2007-298724(P2007-298724)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 40/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 2 3 4 S

G 0 6 F 17/60 2 3 2

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月11日 (2010.11.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した第 1 のデータを所定の定型フォーマットに対応した第 2 のデータに変換するデータ変換装置であって、
 ユーザが操作する端末から、前記第 1 のデータを前記第 2 のデータに変換するルールを設定する基礎となる定義情報を受信する定義情報受信手段と、
 前記定義情報から、前記第 1 のデータを前記第 2 のデータに変換するためのルールを設定した外部マスタデータを作成する外部マスタデータ作成手段と、
 前記端末から、前記第 1 のデータを受信するデータ受信手段と、
 前記外部マスタデータ作成手段の作成した外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第 1 のデータを前記第 2 のデータに変換するデータ変換手段と、
 前記端末に、前記第 2 のデータを送信するデータ送信手段と、
 を備えることを特徴とするデータ変換装置。

【請求項 2】

前記端末に、前記外部マスタデータ作成手段が作成した外部マスタデータを送信する外部マスタデータ送信手段と、
 前記端末から、前記外部マスタデータを受信して一時記憶する外部マスタデータ記憶手段と、を備えていて、
 前記データ変換手段は、前記外部マスタデータ記憶手段に一時記憶された外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第 1 のデータを前記第 2 のデータに変換すること
 を特徴とする請求項 1 記載のデータ変換装置。

【請求項 3】

前記第 1 のデータは、ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した第 1 の資金移動データ、前記第 2 のデータは資金移動処理用の定型フォーマットに対応した第 2 の資金移動データであって、
 前記定義情報受信手段が受信する定義情報には、前記ユーザが資金移動に用いる口座に関する情報を含む企業マスタ情報と、前記第 1 の資金移動データと前記第 2 の資金移動データの各々に含まれる項目の対応関係を定義したマッピング定義情報が含まれ、
 前記外部マスタデータ作成手段は、前記企業マスタ情報と前記マッピング定義情報から、

前記外部マスタデータを作成すること
を特徴とする請求項 1 又は 2 記載のデータ変換装置。

【請求項 4】

前記データ送信手段が第 2 のデータを送信すると、前記外部マスタデータ作成手段が作成した外部マスタデータ、前記データ受信手段が受信した第 1 のデータ、前記データ変換手段が変換した第 2 のデータは、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除されること

を特徴とする請求項 1 乃至 3 いずれかに記載のデータ変換装置。

【請求項 5】

前記外部マスタデータ送信手段が外部マスタデータを送信すると、前記定義情報受信手段が受信した定義情報、前記外部マスタデータ作成手段が作成した外部マスタデータは、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除され、

前記データ送信手段が第 2 のデータを送信すると、前記外部マスタデータ記憶手段に一時記憶された外部マスタデータ、前記データ受信手段が受信した第 1 のデータ、前記データ変換手段が変換した第 2 のデータは、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除されること

を特徴とする請求項 2 又は 3 記載のデータ変換装置。

【請求項 6】

前記データ受信手段が第 1 のデータを受信すると、受信した第 1 のデータが所定の条件に合致する場合には、前記端末に、前記ユーザの認証に用いるためのメールアドレスとパスワードの入力を要求する認証情報要求手段と、

前記端末から、前記要求に従って入力されたメールアドレスとパスワードを受信する認証情報受信手段と、

前記メールアドレスとパスワード、前記第 1 のデータを変換した第 2 のデータを受信する認証のために割当てられた記憶領域のアドレス情報とを関連付けて一時記憶する認証情報記憶手段と、

前記データ変換手段が第 2 のデータへの変換を完了すると、前記認証情報記憶手段に記憶されたメールアドレスに、前記メールアドレスと関連付けられたアドレス情報を指定した通知を送信する変換完了通知送信手段と、

ユーザが操作する端末から、前記アドレス情報に指定された記憶領域へのアクセスを受け付けると、前記端末に、パスワードの入力を要求するパスワード要求手段と、

前記端末から、前記要求に従って入力されたパスワードを受信すると、前記パスワードを前記認証情報記憶手段に前記アドレス情報と関連付けて記憶されたパスワードと照合するパスワード照合手段と、

を備えていて、

前記データ送信手段は、前記パスワード照合手段でパスワードの一致が確認されると、前記端末に、前記第 2 のデータを送信すること

を特徴とする請求項 1 乃至 5 いずれかに記載のデータ変換装置。

【請求項 7】

前記データ受信手段が第 1 のデータを受信すると、受信した第 1 のデータが所定の条件に合致する場合には、前記端末に、前記ユーザの認証に用いるためのメールアドレスとパスワードの入力を要求する認証情報要求手段と、

前記端末から、前記要求に従って入力されたメールアドレスとパスワードを受信する認証情報受信手段と、

前記メールアドレスとパスワードを前記第 1 のデータ又は前記外部マスタデータと関連付けて一時記憶する認証情報記憶手段と、

前記データ変換手段が第 2 のデータへの変換を完了すると、前記認証情報記憶手段に記憶されたメールアドレスに、データ変換の完了の通知を送信する変換完了通知送信手段と、

前記通知を受信した端末から、前記端末に入力されたメールアドレスとパスワードを受信するパスワード受信手段と、

前記パスワードを前記認証情報記憶手段に前記メールアドレスと関連付けて記憶されたパスワードと照合するパスワード照合手段と、
を備えていて、
前記データ送信手段は、前記パスワード照合手段でパスワードの一致が確認されると、前記端末に、前記第2のデータを送信すること
を特徴とする請求項1乃至5いずれかに記載のデータ変換装置。

【請求項8】

前記データ送信手段が第2のデータを送信すると、前記認証情報記憶手段に一時記憶されたメールアドレス及びパスワードは、前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除されること
を特徴とする請求項6又は7記載のデータ変換装置。

【請求項9】

データの変換処理を実行するデータ変換装置と、前記データ変換装置とネットワークを通じて接続されたユーザが操作する端末からなる、ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した第1のデータを所定の定型フォーマットに対応した第2のデータに変換するデータ変換システムであって、
前記データ変換装置には、
前記端末から、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するルールを設定する基礎となる定義情報を受信する定義情報受信手段と、
前記定義情報から、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するためのルールを設定した外部マスタデータを作成する外部マスタデータ作成手段と、
前記端末から、前記第1のデータを受信するデータ受信手段と、
前記外部マスタデータ作成手段の作成した外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するデータ変換手段と、
前記端末に、前記第2のデータを送信するデータ送信手段と、
を備えていて、
前記端末は、
前記定義情報を前記データ変換装置に送信する定義情報送信手段と、
前記第1のデータを前記データ変換装置に送信するデータ送信手段と、
前記データ変換装置から、前記第2のデータを受信するデータ受信手段と、
を備えることを特徴とするデータ変換システム。

【請求項10】

前記データ変換装置には、
前記端末に、前記外部マスタデータ作成手段が作成した外部マスタデータを送信する外部マスタデータ送信手段と、
前記端末から、前記外部マスタデータを受信して一時記憶する外部マスタデータ記憶手段と、が備えられ、
前記データ変換手段は、前記外部マスタデータ記憶手段に一時記憶された外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第1のデータを前記第2のデータに変換し、
前記端末は、
前記データ変換装置から受信した外部マスタデータを格納する外部マスタデータ格納手段と、
前記データ変換装置に、前記外部マスタデータ格納手段から読み出した外部マスタデータを送信する外部マスタデータ送信手段と、
を備えることを特徴とする請求項9記載のデータ変換システム。

【請求項11】

データの変換処理を実行するデータ変換装置により実行される、ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した第1のデータを所定の定型フォーマットに対応した第2のデータに変換するデータ変換方法であって、
前記データ変換装置が、ユーザが操作する端末から、前記第1のデータを前記第2のデ

タに変換するルールを設定する基礎となる定義情報を受信する定義情報受信ステップと、
前記データ変換装置が、前記定義情報から、前記第１のデータを前記第２のデータに変換
するためのルールを設定した外部マスタデータを作成する外部マスタデータ作成ステップ
と、
前記データ変換装置が、前記端末から、前記第１のデータを受信するデータ受信ステップ
と、
前記データ変換装置が、前記外部マスタデータ作成手段の作成した外部マスタデータに定
義された条件に従って、前記第１のデータを前記第２のデータに変換するデータ変換ステ
ップと、
前記データ変換装置が、前記端末に、前記第２のデータを送信するデータ送信ステップと
、
を有することを特徴とするデータ変換方法。

【請求項１２】

データの変換処理を実行するデータ変換装置と、前記データ変換装置とネットワークを
通じて接続されたユーザが操作する端末により実行される、ユーザの使用する任意のフォ
ーマットに対応した第１のデータを所定の定型フォーマットに対応した第２のデータに変
換するデータ変換方法であって、
前記端末が、前記第１のデータを前記第２のデータに変換するルールを設定する基礎とな
る定義情報を、前記データ変換装置に送信する定義情報送信ステップと、
前記データ変換装置が、前記端末から、前記定義情報を受信する定義情報受信ステップと
、
前記データ変換装置が、前記定義情報から、前記第１のデータを前記第２のデータに変換
するためのルールを設定した外部マスタデータを作成する外部マスタデータ作成ステップ
と、
前記端末が、前記第１のデータを前記データ変換装置に送信するデータ送信ステップと、
前記データ変換装置が、前記端末から、前記第１のデータを受信するデータ受信ステッ
プと、
前記データ変換装置が、前記外部マスタデータ作成手段の作成した外部マスタデータに定
義された条件に従って、前記第１のデータを前記第２のデータに変換するデータ変換ステ
ップと、
前記データ変換装置が、前記端末に、前記第２のデータを送信するデータ送信ステップと
、
前記端末が、前記データ変換装置から、前記第２のデータを受信するデータ受信ステッ
プと、
を有することを特徴とするデータ変換方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】データ変換装置、データ変換システム及びデータ変換方法

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

このような課題を解決する本発明は、ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した
 第１のデータを所定の定型フォーマットに対応した第２のデータに変換するデータ変換装

置であって、ユーザが操作する端末から、前記第 1 のデータを前記第 2 のデータに変換するルールを設定する基礎となる定義情報を受信する定義情報受信手段と、前記定義情報から、前記第 1 のデータを前記第 2 のデータに変換するためのルールを設定した外部マスタデータを作成する外部マスタデータ作成手段と、前記端末から、前記第 1 のデータを受信するデータ受信手段と、前記外部マスタデータ作成手段の作成した外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第 1 のデータを前記第 2 のデータに変換するデータ変換手段と、前記端末に、前記第 2 のデータを送信するデータ送信手段と、を備えることを特徴とするデータ変換装置である。前記端末に、前記外部マスタデータ作成手段が作成した外部マスタデータを送信する外部マスタデータ送信手段と、前記端末から、前記外部マスタデータを受信して一時記憶する外部マスタデータ記憶手段と、を備えていて、前記データ変換手段は、前記外部マスタデータ記憶手段に一時記憶された外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第 1 のデータを前記第 2 のデータに変換することを特徴とすることもできる。前記第 1 のデータは、ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した第 1 の資金移動データ、前記第 2 のデータは資金移動処理用の定型フォーマットに対応した第 2 の資金移動データであって、前記定義情報受信手段が受信する定義情報には、前記ユーザが資金移動に用いる口座に関する情報を含む企業マスタ情報と、前記第 1 の資金移動データと前記第 2 の資金移動データの各々に含まれる項目の対応関係を定義したマッピング定義情報が含まれ、前記外部マスタデータ作成手段は、前記企業マスタ情報と前記マッピング定義情報から、前記外部マスタデータを作成することを特徴としてもよい。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、本発明は、前記データ送信手段が第 2 のデータを送信すると、前記外部マスタデータ作成手段が作成した外部マスタデータ、前記データ受信手段が受信した第 1 のデータ、前記データ変換手段が変換した第 2 のデータは、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除されることを特徴とすることもできる。前記外部マスタデータ送信手段が外部マスタデータを送信すると、前記定義情報受信手段が受信した定義情報、前記外部マスタデータ作成手段が作成した外部マスタデータは、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除され、前記データ送信手段が第 2 のデータを送信すると、前記外部マスタデータ記憶手段に一時記憶された外部マスタデータ、前記データ受信手段が受信した第 1 のデータ、前記データ変換手段が変換した第 2 のデータは、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除されることを特徴とすることもできる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

さらに、本発明は、前記データ受信手段が第 1 のデータを受信すると、受信した第 1 のデータが所定の条件に合致する場合には、前記端末に、前記ユーザの認証に用いるためのメールアドレスとパスワードの入力を要求する認証情報要求手段と、前記端末から、前記要求に従って入力されたメールアドレスとパスワードを受信する認証情報受信手段と、前記メールアドレスとパスワード、前記第 1 のデータを変換した第 2 のデータを受信する認証のために割当てられた記憶領域のアドレス情報とを関連付けて一時記憶する認証情報記憶手段と、前記データ変換手段が第 2 のデータへの変換を完了すると、前記認証情報記憶

手段に記憶されたメールアドレスに、前記メールアドレスと関連付けられたアドレス情報を指定した通知を送信する変換完了通知送信手段と、ユーザが操作する端末から、前記アドレス情報に指定された記憶領域へのアクセスを受け付けると、前記端末に、パスワードの入力を要求するパスワード要求手段と、前記端末から、前記要求に従って入力されたパスワードを受信すると、前記パスワードを前記認証情報記憶手段に前記アドレス情報と関連付けて記憶されたパスワードと照合するパスワード照合手段と、を備えていて、前記データ送信手段は、前記パスワード照合手段でパスワードの一致が確認されると、前記端末に、前記第 2 のデータを送信することを特徴としてもよい。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

さらに、本発明は、前記データ受信手段が第 1 のデータを受信すると、受信した第 1 のデータが所定の条件に合致する場合には、前記端末に、前記ユーザの認証に用いるためのメールアドレスとパスワードの入力を要求する認証情報要求手段と、前記端末から、前記要求に従って入力されたメールアドレスとパスワードを受信する認証情報受信手段と、前記メールアドレスとパスワードを前記第 1 のデータ又は前記外部マスタデータと関連付けて一時記憶する認証情報記憶手段と、前記データ変換手段が第 2 のデータへの変換を完了すると、前記認証情報記憶手段に記憶されたメールアドレスに、データ変換の完了の通知を送信する変換完了通知送信手段と、前記通知を受信した端末から、前記端末に入力されたメールアドレスとパスワードを受信するパスワード受信手段と、前記パスワードを前記認証情報記憶手段に前記メールアドレスと関連付けて記憶されたパスワードと照合するパスワード照合手段と、を備えていて、前記データ送信手段は、前記パスワード照合手段でパスワードの一致が確認されると、前記端末に、前記第 2 のデータを送信することを特徴としてもよい。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

さらに、本発明は、前記データ送信手段が第 2 のデータを送信すると、前記認証情報記憶手段に一時記憶されたメールアドレス及びパスワードは、前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除されることを特徴としてもよい。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

本発明は、本発明にかかるデータ変換装置と、データ変換装置とネットワークを通じて接続されたユーザが操作する端末からなる、データ変換システムとして構成することもできる。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

本発明にかかるデータ変換システムは、データの変換処理を実行するデータ変換装置と、前記データ変換装置とネットワークを通じて接続されたユーザが操作する端末からなる、ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した第1のデータを所定の定型フォーマットに対応した第2のデータに変換するデータ変換システムであって、前記データ変換装置には、前記端末から、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するルールを設定する基礎となる定義情報を受信する定義情報受信手段と、前記定義情報から、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するためのルールを設定した外部マスタデータを作成する外部マスタデータ作成手段と、前記端末から、前記第1のデータを受信するデータ受信手段と、前記外部マスタデータ作成手段の作成した外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するデータ変換手段と、前記端末に、前記第2のデータを送信するデータ送信手段と、を備えていて、前記端末は、前記定義情報を前記データ変換装置に送信する定義情報送信手段と、前記第1のデータを前記データ変換装置に送信するデータ送信手段と、前記データ変換装置から前記第2のデータを受信するデータ受信手段と、を備えることを特徴とするデータ変換システムである。前記データ変換装置には、前記端末に、前記外部マスタデータ作成手段が作成した外部マスタデータを送信する外部マスタデータ送信手段と、前記端末から、前記外部マスタデータを受信して一時記憶する外部マスタデータ記憶手段と、が備えられ、前記データ変換手段は、前記外部マスタデータ記憶手段に一時記憶された外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第1のデータを前記第2のデータに変換し、前記端末は、前記データ変換装置から受信した外部マスタデータを格納する外部マスタデータ格納手段と、前記データ変換装置に、前記外部マスタデータ格納手段から読み出した外部マスタデータを送信する外部マスタデータ送信手段と、を備えることを特徴とすることもできる。前記第1のデータは、ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した第1の資金移動データ、前記第2のデータは資金移動処理用の定型フォーマットに対応した第2の資金移動データであって、前記定義情報受信手段が受信する定義情報には、前記ユーザが資金移動に用いる口座に関する情報を含む企業マスタ情報と、前記第1の資金移動データと前記第2の資金移動データの各々に含まれる項目の対応関係を定義したマッピング定義情報が含まれ、前記外部マスタデータ作成手段は、前記企業マスタ情報と前記マッピング定義情報から、前記外部マスタデータを作成することを特徴としてもよい。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

また、本発明にかかるデータ変換システムは、前記データ変換装置において、前記データ送信手段が第2のデータを送信すると、前記外部マスタデータ作成手段が作成した外部マスタデータ、前記データ受信手段が受信した第1のデータ、前記データ変換手段が変換した第2のデータは、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除されることを特徴とすることもできる。前記外部マスタデータ送信手段が外部マスタデータを送信すると、前記定義情報受信手段が受信した定義情報、前記外部マスタデータ作成手段が作成した外部マスタデータは、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除され、前記データ送信手段が第2のデータを送信すると、前記外部マスタデータ記憶手段に一時記憶された外部マスタデータ、前記データ受信手段が受信した第1のデータ、前

記データ変換手段が変換した第２のデータは、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除されることを特徴とすることもできる。

【手続補正１１】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００２５】

さらに、本発明にかかるデータ変換システムは、前記データ変換装置は、前記データ受信手段が第１のデータを受信すると、受信した第１のデータが所定の条件に合致する場合には、前記端末に、前記ユーザの認証に用いるためのメールアドレスとパスワードの入力を要求する認証情報要求手段と、前記端末から、前記要求に従って入力されたメールアドレスとパスワードを受信する認証情報受信手段と、前記メールアドレスとパスワード、前記第１のデータを変換した第２のデータを受信する認証のために割当てられた記憶領域のアドレス情報とを関連付けて一時記憶する認証情報記憶手段と、前記データ変換手段が第２のデータへの変換を完了すると、前記認証情報記憶手段に記憶されたメールアドレスに、前記メールアドレスと関連付けられたアドレス情報を指定した通知を送信する変換完了通知送信手段と、ユーザが操作する端末から、前記アドレス情報に指定された記憶領域へのアクセスを受け付けると、前記端末に、パスワードの入力を要求するパスワード要求手段と、前記端末から、前記要求に従って入力されたパスワードを受信すると、前記パスワードを前記認証情報記憶手段に前記アドレス情報と関連付けて記憶されたパスワードと照合するパスワード照合手段と、を備えていて、前記データ送信手段は、前記パスワード照合手段でパスワードの一致が確認されると、前記端末に、前記第２のデータを送信することを特徴としてもよい。

【手続補正１２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００２６】

さらに、本発明にかかるデータ変換システムは、前記データ変換装置は、前記データ受信手段が第１のデータを受信すると、受信した第１のデータが所定の条件に合致する場合には、前記端末に、前記ユーザの認証に用いるためのメールアドレスとパスワードの入力を要求する認証情報要求手段と、前記端末から、前記要求に従って入力されたメールアドレスとパスワードを受信する認証情報受信手段と、前記メールアドレスとパスワードを前記第１のデータ又は前記外部マスタデータと関連付けて一時記憶する認証情報記憶手段と、前記データ変換手段が第２のデータへの変換を完了すると、前記認証情報記憶手段に記憶されたメールアドレスに、データ変換の完了の通知を送信する変換完了通知送信手段と、前記通知を受信した端末から、前記端末に入力されたメールアドレスとパスワードを受信するパスワード受信手段と、前記パスワードを前記認証情報記憶手段に前記メールアドレスと関連付けて記憶されたパスワードと照合するパスワード照合手段と、を備えていて、前記データ送信手段は、前記パスワード照合手段でパスワードの一致が確認されると、前記端末に、前記第２のデータを送信することを特徴としてもよい。

【手続補正１３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 7 】

さらに、本発明にかかるデータ変換システムは、前記データ変換装置において、前記データ送信手段が第2のデータを送信すると、前記認証情報記憶手段に一時記憶されたメールアドレス及びパスワードは、前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除されることを特徴としてもよい。

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 8 】

また、本発明は、本発明にかかるデータ変換装置、又はデータ変換システムによって実行されるデータ変換方法として特定することもできる。

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 9 】

本発明にかかるデータ変換方法は、データの変換処理を実行するデータ変換装置により実行される、ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した第1のデータを所定の定型フォーマットに対応した第2のデータに変換するデータ変換方法であって、前記データ変換装置が、ユーザが操作する端末から、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するルールを設定する基礎となる定義情報を受信する定義情報受信ステップと、前記データ変換装置が、前記定義情報から、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するためのルールを設定した外部マスタデータを作成する外部マスタデータ作成ステップと、前記データ変換装置が、前記端末から、前記第1のデータを受信するデータ受信ステップと、前記データ変換装置が、前記外部マスタデータ作成手段の作成した外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するデータ変換ステップと、前記データ変換装置が、前記端末に、前記第2のデータを送信するデータ送信ステップと、を有することを特徴とするデータ変換方法である。前記データ変換装置が、前記端末に、前記外部マスタデータを送信する外部マスタデータ送信ステップと、前記データ変換装置が、前記端末から、前記外部マスタデータを受信して記憶装置に一時記憶させる外部マスタデータ記憶ステップと、を有していて、前記データ変換ステップでは、前記外部マスタデータ記憶ステップで前記記憶装置に一時記憶させた外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第1のデータを前記第2のデータに変換することを特徴とすることもできる。前記第1のデータは、ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した第1の資金移動データ、前記第2のデータは資金移動処理用の定型フォーマットに対応した第2の資金移動データであって、前記定義情報受信ステップで受信する定義情報には、前記ユーザが資金移動に用いる口座に関する情報を含む企業マスタ情報と、前記第1の資金移動データと前記第2の資金移動データの各々に含まれる項目の対応関係を定義したマッピング定義情報が含まれ、前記外部マスタデータ作成ステップでは、前記企業マスタ情報と前記マッピング定義情報から、前記外部マスタデータを作成することを特徴としてもよい。

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

本発明にかかるデータ変換方法は、データの変換処理を実行するデータ変換装置と、前記データ変換装置とネットワークを通じて接続されたユーザが操作する端末により実行される、ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した第1のデータを所定の定型フォーマットに対応した第2のデータに変換するデータ変換方法であって、前記端末が、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するルールを設定する基礎となる定義情報を前記データ変換装置に送信する定義情報送信ステップと、前記データ変換装置が、前記端末から、前記定義情報を受信する定義情報受信ステップと、前記データ変換装置が、前記定義情報から、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するためのルールを設定した外部マスタデータを作成する外部マスタデータ作成ステップと、前記端末が、前記第1のデータを前記データ変換装置に送信するデータ送信ステップと、前記データ変換装置が、前記端末から、前記第1のデータを受信するデータ受信ステップと、前記データ変換装置が、前記外部マスタデータ作成手段の作成した外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第1のデータを前記第2のデータに変換するデータ変換ステップと、前記データ変換装置が、前記端末に、前記第2のデータを送信するデータ送信ステップと、前記端末が、前記データ変換装置から、前記第2のデータを受信するデータ受信ステップと、を有することを特徴とするデータ変換方法である。前記データ変換装置が、前記端末に、前記外部マスタデータを送信する外部マスタデータ送信ステップと、前記端末が、前記データ変換装置から受信した外部マスタデータを記憶装置に格納する外部マスタデータ格納ステップと、前記端末が、前記データ変換装置に、前記記憶装置から読み出した外部マスタデータを送信する外部マスタデータ送信ステップと、前記データ変換装置が、前記端末から、前記外部マスタデータを受信して記憶装置に一時記憶させる外部マスタデータ記憶ステップと、を有していて、前記データ変換ステップでは、前記外部マスタデータ記憶ステップで前記記憶装置に一時記憶させた外部マスタデータに定義された条件に従って、前記第1のデータを前記第2のデータに変換することを特徴とすることもできる。前記第1のデータは、ユーザの使用する任意のフォーマットに対応した第1の資金移動データ、前記第2のデータは資金移動処理用の定型フォーマットに対応した第2の資金移動データであって、前記定義情報受信ステップで受信する定義情報には、前記ユーザが資金移動に用いる口座に関する情報を含む企業マスタ情報と、前記第1の資金移動データと前記第2の資金移動データの各々に含まれる項目の対応関係を定義したマッピング定義情報が含まれ、前記外部マスタデータ作成ステップでは、前記企業マスタ情報と前記マッピング定義情報から、前記外部マスタデータを作成することを特徴としてもよい。

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

また、本発明にかかるデータ変換方法は、前記データ変換装置が、前記データ送信ステップで第2のデータを送信すると、前記外部マスタデータ作成ステップで作成した外部マスタデータ、前記データ受信ステップで受信した第1のデータ、前記データ変換ステップで変換した第2のデータを、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除するステップを有することを特徴とすることもできる。前記外部マスタデータ送信ステップで外部マスタデータを送信すると、前記定義情報受信ステップで受信した定義情報、前記外部マスタデータ作成ステップで作成された外部マスタデータを、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除するステップと、前記データ送信ステップで第2のデータを送信すると、前記記憶装置に一時記憶された外部マスタデータ、前記データ受

信ステップで受信した第 1 のデータ、前記データ変換ステップで変換した第 2 のデータを、いずれも前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除するステップと、を有することを特徴とすることもできる。

【手続補正 18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

さらに、本発明にかかるデータ変換方法は、前記データ変換装置が、前記データ受信ステップで第 1 のデータを受信すると、受信した第 1 のデータが所定の条件に合致する場合には、前記端末に、前記ユーザの認証に用いるためのメールアドレスとパスワードの入力を要求する認証情報要求ステップと、前記データ変換装置が、前記端末から、前記要求に従って入力されたメールアドレスとパスワードを受信する認証情報受信ステップと、前記データ変換装置が、前記メールアドレスとパスワード、前記第 1 のデータを変換した第 2 のデータを受信する認証のために割当てられた記憶領域のアドレス情報とを関連付けて記憶装置に一時記憶させる認証情報記憶ステップと、前記データ変換装置が、前記データ変換ステップで第 2 のデータへの変換を完了すると、前記記憶装置に記憶されたメールアドレスに、前記メールアドレスと関連付けられたアドレス情報を指定した通知を送信する変換完了通知送信ステップと、前記データ変換装置が、ユーザが操作する端末から、前記アドレス情報に指定された記憶領域へのアクセスを受け付けると、前記端末に、パスワードの入力を要求するパスワード要求ステップと、前記データ変換装置が、前記端末から、前記要求に従って入力されたパスワードを受信すると、前記パスワードを前記記憶装置に前記アドレス情報と関連付けて記憶されたパスワードと照合するパスワード照合ステップと、を有していて、前記データ送信ステップにおいて、前記データ変換装置は、前記パスワード照合ステップでパスワードの一致が確認されると、前記端末に、前記第 2 のデータを送信することを特徴としてもよい。

【手続補正 19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

さらに、本発明にかかるデータ変換方法は、前記データ変換装置が、前記データ受信ステップで第 1 のデータを受信すると、受信した第 1 のデータが所定の条件に合致する場合には、前記端末に、前記ユーザの認証に用いるためのメールアドレスとパスワードの入力を要求する認証情報要求ステップと、前記データ変換装置が、前記端末から、前記要求に従って入力されたメールアドレスとパスワードを受信する認証情報受信ステップと、前記データ変換装置が、前記メールアドレスとパスワードを前記第 1 のデータ又は前記外部マスタデータと関連付けて記憶装置に一時記憶させる認証情報記憶ステップと、前記データ変換装置が、前記データ変換ステップで第 2 のデータへの変換を完了すると、前記記憶装置に記憶されたメールアドレスに、データ変換の完了の通知を送信する変換完了通知送信ステップと、前記データ変換装置が、前記通知を受信した端末から、前記端末に入力されたメールアドレスとパスワードを受信するパスワード受信ステップと、前記データ変換装置が、前記パスワードを前記記憶装置に前記メールアドレスと関連付けて記憶されたパスワードと照合するパスワード照合ステップと、を有していて、前記データ送信ステップにおいて、前記データ変換装置は、前記パスワード照合ステップでパスワードの一致が確認されると、前記端末に、前記第 2 のデータを送信することを特徴としてもよい。

【手続補正 20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0034】

さらに、本発明にかかるデータ変換方法は、前記データ変換装置が、前記データ送信ステップで第2のデータを送信すると、前記記憶装置に一時記憶されたメールアドレス及びパスワードを、前記データ変換装置に備えられた記憶装置から削除するステップを有することを特徴としてもよい。